

# 有田市の観光を考える

「アクティブ アリダ (Active Arida)」のスローガンのもと、「有田みちくさクラブ」を中心に、各種市民団体の自主企画として「わかやま学講座（全4回）・有田市の観光を考える」が開催されますことを心からお喜び申し上げます。

ご承知のとおり、本市には、海、山、川の豊かな自然と世界遺産に登録された熊野古道を中心とした多くの史跡や、有形・無形の文化財が数多く残されています。

こうした中、今回の取り組みは、違った観点から新しい観光資源を発見するという意味で、市にとって大変重要な役割を果たすと思います。本会のご成功を祈念いたします。

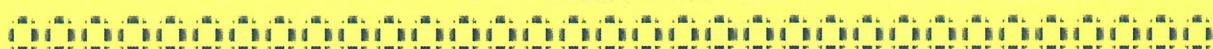
2009年10月1日 有田市長 望月良男



会場 有田市民会館会議室（有田市箕島45-3 有田市役所隣）

受講料 無料（事前申し込み不要）

お問い合わせ 有田みちくさクラブ（上山隆令 090-9056-9621）



## プログラム（時間はいずれも午後1時～4時）

### ■ 第一講 <宮崎地区> 2009年10月17日（土） ■

テーマ 「これから観光を考える

講師 和歌山大学経済学部准教授 大澤 健

### ■ 第二講 <港・箕島地区> 2009年11月21日（土） ■

テーマ 「愛宕八十八霊場」を考える（神仏習合について）

講師 元高野山大学教授・前奥之院維那・日本山岳修験学会顧問  
日野西 真定

### ■ 第三講 <糸我地区> 2009年12月19日（土） ■

テーマ 「糸我稻荷」を考える（稻荷信仰について）

講師 龍谷大学非常勤講師 宮本 三郎

### ■ 第四講 <宮原地区> 2010年1月16日（土） ■

テーマ 「有田市の仏像」を考える（世界遺産と有田市の仏像について）

講師 和歌山県教育庁文化遺産課 世界遺産班班長 小田 誠太郎

※ 毎回、講演と地元の事例報告の2部構成で開催いたします。詳しくは裏面をご覧下さい。

主催 有田みちくさクラブ・高等教育機関コンソーシアム和歌山

協力 愛宕八十八の自然と史跡を活かす会・和歌山大学観光学部小畠研究室

